



大津町の宝

ふれあい花づくり



梅の造花の体験学習

「世界に二つだけの花」スマップの歌、まさしく大津民芸造花梅の花ではないでしょうか。2つと同じ物は出来ません。江戸時代から伝わる梅の花造花は私達大津町の宝物です。お蔭様で大津町伝統文化継承保存に理解と熱意を頂いた行政、商工会、その他多くの協力のもと台湾製の蓮草紙も入手する事が出来ました。本当にありがたく嬉しく思っております。造花保存会では夏休み子ども梅の造花教室、中学校の知究創造科伝統文化コース講師、公民館活動に与後継者育成に活動しております。昨年の事、中学校の男の生徒との出会の事である。椅子の角にすわって「ああきつい、先生ぼくはだいたい太鼓を希望しとつたばつてん梅の花に回されたつです」と話してくれた。「そうね、きついけど頑張つてね」と返した。日を重ね造花が完成に近づいた頃この生徒から感動の一言。「先生こぎゃん一生懸命になったことは初めてです。梅の造花に限らず何んでも一生懸命頑張ろうと思います」と返ってきた。胸がジーンとして涙が込み上げ



梅の造花の実習

た。今あの子は受験勉強に頑張っている事だろう。ある女の生徒はこれからも梅の造花が大津町の伝統であり続けてほしいですと感想を述べてくれた。私たち保存会も多くの人との出会いに感謝して、少しでもお返しが出来たらと思っております。一度梅の造花に触れて見て下さい。1日で造れるミニ造花はいかがでしょうか？中学生と出会ったあの子が造花を教える夢を見た！

保存会では指導者をめざされる方を探しております。

肥後大津民芸造花保存会事務局
TEL096-293-3421

いろはにほへと 15 たゝ旅は道づれ世は情

江戸時代中期以降、旅行が流行した。固定された身分制度からぬけだしたいという、庶民の欲求が生かしている地域からしばらくはなれることによって、いくらかはみたされるから旅行の流行になったのかもしれない。伊勢へのぬけ詣りといって、こっそり家を出て伊勢参宮へいく者もあれば、町内で掛金をして、講中を作つて適当な社寺への信心にかこつけて団体旅行をする人たちもあつた。道中記・名所絵図の流行は旅へいけない人が、それを見て楽しんだ。なさけとは人情のことである。人情、すなわちヒューマニティは江戸時代から尊重されていたのである。

編集後記

きびしい寒さが続いて積雪も例年になく多く日本列島の話題となっておりますが、地球環境に変化が生じているのではないのでしょうか。風邪等ひかぬ様注意したいものです。

大津町では地方交付税が不交付団体となった心構えや新振興総合計画策定に向けて等課題となっておりますが、議会広報も新委員になって満一年を迎えました。町民の皆様

様に読んで分かりやすく、なる程と思える紙面に取り組んで行きたいと思っております。

町民の皆様の議会の傍聴もよろしく願います。もうすぐ梅の花が満開になり福寿草も幸せな年を告げてくれることでしょう。

(新開)

議会広報編集特別委員会

委員長 俊彦
委員 荒木 忠
副委員長 田中 光
委員 吉田 典
委員 坂本 明
委員 新開 三
委員 鈴木 ム

この議会だよりはリサイクル推進のため古紙一〇〇%の再生紙を利用しています。

訂正とお詫び：大津町議会だより第34号（平成17年11月1日発行）14ページ手嶋靖隆議員の一般質問「観光事業の促進を」の中で「水戸屋敷」は「江藤屋敷」の誤りでしたので、訂正してお詫び申し上げます。